

① ちびモリ図鑑



1

カブトムシの成虫の
好きな食べものは何かな。

- ① クヌギ・コナラの樹液
- ② 花のみつ
- ③ お寿司



2

カブトムシの幼虫の
好きな食べものは何かな。

- ① クヌギ・コナラのくさった葉っぱ
- ② チョコレートドーナツ
- ③ 草の根っこ

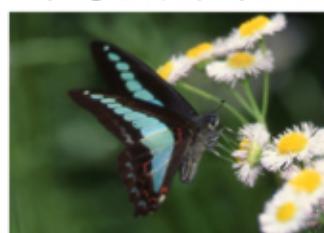
② ちびモリ図鑑

アゲハチョウ

アオスジアゲハ、クロアゲハ・ナミアゲハ、キアゲハが
幼虫のとき、好きな葉っぱの種類は何かな。

線でむすんでみよう。(同じ葉っぱが好きなチョウがいるよ。)

アオスジアゲハ



クロアゲハ



ナミアゲハ



キアゲハ



ニンジン・パセリ
シシウド

クスノキ・タブノキ
シロダモ

ミカン・カラタチ
サンショウ・ユズ

1 こたえ

1 ① クヌギ・コナラの樹液

「カブトムシと雑木林のかかわり」

カブトムシの寿命は一年で、成虫は8月頃に卵を産みます。幼虫は雑木林の土の中で2回脱皮をして、さなぎから成虫になります。幼虫の間は、コナラやクヌギのくさった葉っぱを食べて大きくなり、成虫になると樹液をえさにして生活します。カブトムシが暮らす雑木林は、人の生活の中で利用されてきた林です。

しかし、雑木林を利用する機会が少なくなると、残った林

も管理されなくなり、地面にはササなどが生い茂ります。

また、大きくなったり木は皮が厚くなり、樹液をたくさん出さなくなります。

いま、雑木林の環境を守るために、いろいろな場所でどんぐりから若い木を育てて植えたり、ササなどを刈ったりする活動が始まっています。カブトムシにとって大切な雑木林をみんなで守り育てていきましょう。

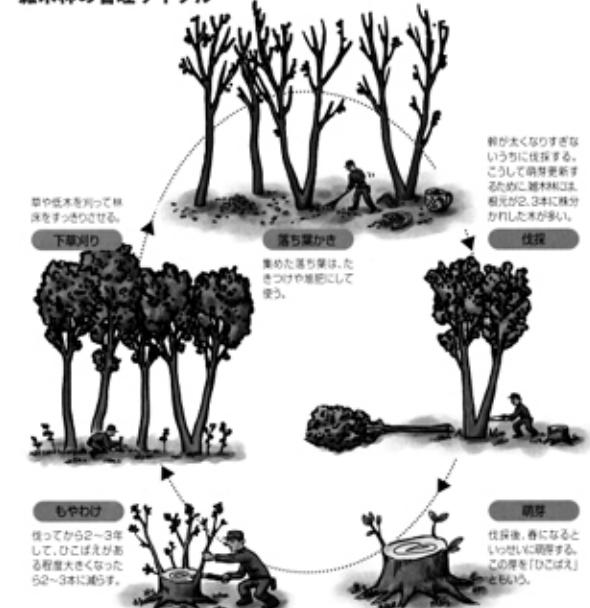
2 ① クヌギ・コナラのくさった葉っぱ

雑木林の産物の主な利用方法

昔の農家は、雑木林から得られる枝葉や下草などを「枯葉(そだ)」「もや」といい、燃料、堆肥、苗を育てる温床、家庭の薪きわら、用水の橋(しがらみ)など、様々な形で利用した。



雑木林の管理サイクル



2 こたえ

※おとのひとといっしょによんでね！

アオスジアゲハ



クロアゲハ



ナミアゲハ



キアゲハ



ニンジン・パセリ
シシウド

クスノキ・タブノキ
シロダモ

ミカン・カラタチ
サンショウ・ユズ

「好き嫌いの多いチョウの幼虫のはなし」

アゲハチョウの幼虫がなにを食べているかわかったかな。じつはアゲハチョウ以外のチョウも、幼虫のときに食べる葉っぱの種類がそれぞれちがいます。多くのチョウの成虫は、幼虫が食べる植物の葉っぱに、卵を産みつけます。では、チョウはどうやってその木や草をみつけているのでしょうか。はっきりとした理由はまだわかっていないですが、チョウは色や形、においなどで木や草を見つけ出し、前あしを使って卵を産みつける葉っぱを決めているといわれています。

みなさんの家の近くにお気に入りのチョウがいたら、幼虫が食べる葉っぱを調べてみましょう。そして、お庭やベランダでその植物を育ててみたら、お気に入りのチョウに出会えるかも。

※図鑑には、幼虫が食べる葉っぱは、「食草（木の葉の場合は食樹）」という名前で出ています。